



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月26日

上場会社名 株式会社 滋賀銀行
コード番号 8366 URL <https://www.shigagin.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 久保田 真也
問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 成田 大作 TEL 077-521-2200
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 特定取引勘定設置の有無 無
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	91,024	3.0	25,839	27.2	17,807	19.5
2023年3月期第3四半期	88,354	14.3	20,312	△23.9	14,907	△22.1

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 28,733百万円 (—%) 2023年3月期第3四半期 △43,746百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	375.04	—
2023年3月期第3四半期	310.82	310.72

(注) 2024年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式がないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	8,026,569	465,698	5.8
2023年3月期	7,305,698	441,222	6.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 465,698百万円 2023年3月期 441,222百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2024年3月期	—	50.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	40.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 1. 2023年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当40円00銭

2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当40円00銭

2. 2024年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当40円00銭 記念配当10円00銭(創立90周年記念配当)

2024年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当40円00銭

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	17.3	15,300	3.0	322.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	53,090,081 株	2023年3月期	53,090,081 株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	5,606,677 株	2023年3月期	5,613,090 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	47,481,239 株	2023年3月期3Q	47,961,111 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(重要な後発事象)	7
3. (参考) 単体四半期情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や、経済活動の正常化が進む中で、緩やかな回復基調が続いております。一方で、物価上昇、金融資本市場の変動に加え、世界的な金融引き締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念等、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっております。

このような状況のなか、当行は、企業価値・存在価値をさらに高めるため、第7次中期経営計画「未来を描き、夢をかなえる」（期間：5年間：2019年4月～2024年3月）にてグループの総力をあげて、「お取引先や地域社会の持続可能な発展を企画して創る、従来の枠組み・発想を超える」という強い想いを込めた「Sustainability Design Company」の実現に向けて取り組んでおります。そして、この取り組みを完遂すべく第7次中期経営計画の最終年度までのキーワードを「未来につなげるSX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）」としております。

こうした取り組みの結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、次のとおりとなりました。

経常収益は、91,024百万円で前年同期比2,669百万円の増収となりました。これは、貸出金利息の増加等による資金運用収益の増加（前年同期比10,916百万円の増加）を主因としております。

一方、経常費用は、65,185百万円で前年同期比2,857百万円の減少となりました。これは、国債等債券売却損の減少等によるその他業務費用の減少（前年同期比9,741百万円の減少）を主因としております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経常利益は前年同期比5,526百万円増益の25,839百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同2,900百万円増益の17,807百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、次のとおりであります。

総資産残高は、8,026,569百万円で前連結会計年度末に比べ720,870百万円の増加となりました。

資産項目の主要な勘定残高は、有価証券が1,712,201百万円（前連結会計年度末比196,623百万円の増加）、貸出金が4,411,646百万円（同68,005百万円の増加）であります。

一方、負債の部の合計は、7,560,870百万円で前連結会計年度末に比べ696,394百万円の増加となりました。

負債項目の主要な勘定残高は、預金が5,745,753百万円（前連結会計年度末比31,385百万円の増加）、譲渡性預金が22,552百万円（同7,780百万円の減少）、コールマネー及び売渡手形が577,062百万円（同339,155百万円の増加）、債券貸借取引受入担保金が259,670百万円（同54,097百万円の増加）、借入金796,437百万円（同257,981百万円の増加）等であります。

純資産の部の合計は、465,698百万円で前連結会計年度末比24,476百万円の増加となりました。これは、利益剰余金が増加したことに加え、繰延ヘッジ損益が同10,008百万円増加したことが主因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間においては、2023年5月12日公表の2024年3月期の通期連結業績予想対比で経常利益の当第3四半期連結会計期間末時点の進捗率が約110%、親会社株主に帰属する当期純利益の同進捗率が約116%となっております。

しかしながら、今後の経済・物価・金融情勢によっては、与信コスト等が増加する可能性等があること、また、次世代基幹系システム関連投資による物件費の支出が控えていること等から、2023年5月12日の決算発表時に行った業績予想につきましては変更しておりません。

通期業績予想の修正については、今後の業績推移を踏まえて判断してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
現金預け金	1,201,938	1,638,733
コールローン及び買入手形	17,759	3,545
買入金銭債権	2,514	2,240
商品有価証券	488	464
金銭の信託	27,059	33,159
有価証券	1,515,578	1,712,201
貸出金	4,343,641	4,411,646
外国為替	6,730	6,284
その他資産	119,185	143,247
有形固定資産	52,349	51,319
無形固定資産	2,180	4,714
退職給付に係る資産	19,650	20,883
繰延税金資産	572	611
支払承諾見返	28,226	29,467
貸倒引当金	△32,177	△31,950
資産の部合計	7,305,698	8,026,569
負債の部		
預金	5,714,368	5,745,753
譲渡性預金	30,332	22,552
コールマネー及び売渡手形	237,906	577,062
債券貸借取引受入担保金	205,572	259,670
借入金	538,456	796,437
外国為替	377	349
信託勘定借	187	187
その他負債	61,346	76,803
退職給付に係る負債	159	164
役員退職慰労引当金	4	4
利息返還損失引当金	10	8
偶発損失引当金	140	167
繰延税金負債	41,893	46,776
再評価に係る繰延税金負債	5,495	5,465
支払承諾	28,226	29,467
負債の部合計	6,864,476	7,560,870

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
資本金	33,076	33,076
資本剰余金	24,540	24,541
利益剰余金	258,053	271,654
自己株式	△14,488	△14,473
株主資本合計	301,181	314,799
その他有価証券評価差額金	107,785	109,681
繰延ヘッジ損益	15,599	25,607
土地再評価差額金	8,312	8,245
退職給付に係る調整累計額	8,343	7,364
その他の包括利益累計額合計	140,040	150,899
純資産の部合計	441,222	465,698
負債及び純資産の部合計	7,305,698	8,026,569

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
経常収益	88,354	91,024
資金運用収益	44,206	55,122
(うち貸出金利息)	27,773	32,997
(うち有価証券利息配当金)	15,592	18,545
信託報酬	0	0
役務取引等収益	13,242	14,945
その他業務収益	17,048	10,832
その他経常収益	13,857	10,123
経常費用	68,042	65,185
資金調達費用	5,748	13,647
(うち預金利息)	779	1,469
役務取引等費用	3,470	4,021
その他業務費用	21,327	11,585
営業経費	34,936	32,617
その他経常費用	2,560	3,313
経常利益	20,312	25,839
特別利益	209	-
固定資産処分益	209	-
特別損失	62	168
固定資産処分損	62	58
減損損失	-	110
税金等調整前四半期純利益	20,459	25,670
法人税、住民税及び事業税	4,988	7,671
法人税等調整額	563	191
法人税等合計	5,552	7,863
四半期純利益	14,907	17,807
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,907	17,807

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	14,907	17,807
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△76,719	1,896
繰延ヘッジ損益	18,969	10,008
退職給付に係る調整額	△904	△979
その他の包括利益合計	△58,653	10,925
四半期包括利益	△43,746	28,733
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△43,746	28,733

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響)

感染症法上の位置づけの変更等により各種経済活動の制約は変化しているものの、新型コロナウイルス感染症の影響は引き続き残存しております。影響を受けている特定業種の一部の取引先に対する貸出金等に内包される信用リスクは依然として高い状況にあると仮定しており、当該仮定は2023年3月末時点より変更していません。

当行グループは厳格な自己査定を実施し、必要と認める貸倒引当金を計上する等の対応を行っておりますが、上記仮定は不確実性が高いため、個別貸出先の業績変化等により、当初の見積りに用いた仮定が変化した場合や、今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況ならびに経済に与える影響等により、第4四半期連結会計期間(2024年3月期第4四半期)以降の連結財務諸表における貸倒引当金に重要な影響を及ぼす可能性があります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

〔ご参考〕

単 体 四 半 期 情 報

1. 2024年3月期第3四半期の業績(単体)

(単位:百万円)

	2023年度 第3四半期	2022年度 第3四半期	前年同期比
業務粗利益	49,373	41,696	7,677
資金利益	41,950	38,930	3,019
うち貸出金利息	33,001	27,774	5,227
うち有価証券利息配当金	19,018	16,063	2,954
うち預金等利息 (△)	1,475	786	688
役務取引等利益	8,882	7,725	1,156
その他業務利益	△1,459	△4,960	3,501
[うち債券等関係損益]	[△240]	[△4,896]	[4,655]
経費 (△)	32,772	34,964	△2,192
人件費 (△)	14,352	14,306	45
物件費 (△)	16,034	18,142	△2,108
税金 (△)	2,385	2,514	△128
実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	16,601	6,731	9,869
コア業務純益	18,164	20,938	△2,773
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	18,164	20,447	△2,282
一般貸倒引当金繰入額 [①] (△)	△174	△2,080	1,906
業務純益	16,775	8,812	7,963
臨時損益	8,201	10,374	△2,173
うち株式等関係損益	8,728	12,321	△3,592
うち償却債権取立益	191	475	△283
うち不良債権処理額 [②] (△)	2,302	3,662	△1,360
うち貸倒引当金等戻入益 [③]	—	10	△10
経常利益	24,976	19,187	5,789
特別損益	△168	146	△315
うち固定資産処分損益	△58	146	△205
うち減損損失 (△)	110	—	110
税引前四半期純利益	24,808	19,334	5,474
法人税等合計 (△)	7,386	4,993	2,392
四半期純利益	17,421	14,340	3,081
与信コスト(①+②-③) (△)	2,127	1,571	556

(注) 債券等関係損益 = 国債等債券関係損益 (5勘定戻) + 金融派生商品収益 - 金融派生商品費用

コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券関係損益 (5勘定戻)

貸倒引当金等戻入益 = 貸倒引当金戻入益 + 偶発損失引当金戻入益

2. 預金・貸出金の残高(単体)

(1) 預金等

(単位：百万円)

	2023年12月末	2023年3月末比較		2023年3月末	2022年12月末
		2023年3月末比較	2022年12月末比較		
預金等 (預金+譲渡性預金) (末残)	5,786,649	24,208	60,819	5,762,440	5,725,829
預金 (末残)	5,750,946	32,658	73,978	5,718,288	5,676,968
うち個人預金 (末残)	4,222,919	113,480	71,491	4,109,438	4,151,427
譲渡性預金 (末残)	35,702	△8,450	△13,158	44,152	48,860
預金等 (預金+譲渡性預金) (平残)	5,757,418	77,899	79,316	5,679,519	5,678,102

(2) 貸出金

(単位：百万円)

	2023年12月末	2023年3月末比較		2023年3月末	2022年12月末
		2023年3月末比較	2022年12月末比較		
貸出金 (末残)	4,430,179	69,922	110,940	4,360,257	4,319,238
うち消費者ローン (末残)	1,148,897	65,265	77,431	1,083,631	1,071,466
うち住宅ローン (末残)	1,048,181	32,221	37,258	1,015,959	1,010,922
貸出金 (平残)	4,383,137	154,740	191,260	4,228,397	4,191,876

(3) 中小企業等貸出金・比率

(単位：百万円、%)

	2023年12月末	2023年3月末比較		2023年3月末	2022年12月末
		2023年3月末比較	2022年12月末比較		
中小企業等貸出金残高 (A)	2,974,345	103,422	139,045	2,870,923	2,835,299
うち中小企業向け残高(注)	1,825,447	38,156	61,614	1,787,291	1,763,833
国内店貸出金残高 (B)	4,396,097	68,290	105,418	4,327,806	4,290,678
中小企業等貸出金比率(%) (A)÷(B)	67.65	1.32	1.57	66.33	66.08

(注) 中小企業等貸出金残高(A)より、上記「(2) 貸出金」の内訳中の「消費者ローン」残高を控除して算出しております。なお、金額単位は百万円未満を切り捨て、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

3. 預り資産残高・期中販売額(単体)

預り資産残高

(単位：百万円)

	2023年12月末			2023年3月末	2022年12月末
		2023年3月末比較	2022年12月末比較		
投資信託期末残高 (A)	205,704	33,617	44,382	172,086	161,321
公共債期末残高 (B)	43,232	△691	△1,687	43,924	44,919
金融商品仲介期末残高 (C)	23,692	△23,376	△26,906	47,068	50,598
預り資産残高合計 (A+B+C)	272,629	9,549	15,788	263,079	256,840
うち個人預り資産残高	244,220	9,654	15,063	234,566	229,157

期中販売額

(単位：百万円)

	2023年度12月期 (9ヵ月分)		2022年度12月期 (9ヵ月分)
		前年同期比較	
投資信託	48,065	12,182	35,882
金融商品仲介	2,815	△11,324	14,139
保険	37,528	△786	38,315

(注) 取扱開始以降の取扱保険料累計額は673,733百万円であります。

4. 時価のある有価証券・金銭の信託の評価差額(単体)

(単位：百万円)

	2023年12月末			2023年3月末		
	評価損益	評価益		評価損益	評価益	
		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的の債券	△7,875	—	7,875	△5,152	—	5,152
その他有価証券	151,391	207,982	56,590	149,243	189,616	40,372
株式	202,131	202,593	461	182,720	183,412	692
債券	△25,318	1,554	26,873	△11,055	3,315	14,370
その他	△25,422	3,833	29,256	△22,421	2,887	25,309
金銭の信託(運用目的及び満期保有目的以外)	86	86	—	△36	—	36
① 評価損益合計	143,602			144,055		
② 繰延ヘッジ損益	36,819			22,428		
③ 参考(①+②)	180,421			166,484		

	2022年12月末		
	評価損益	評価益	
		評価益	評価損
満期保有目的の債券	△8,036	—	8,036
その他有価証券	98,278	168,811	70,532
株式	164,955	166,331	1,375
債券	△27,572	1,110	28,682
その他	△39,104	1,369	40,474
金銭の信託(運用目的及び満期保有目的以外)	73	73	—
① 評価損益合計	90,316		
② 繰延ヘッジ損益	35,967		
③ 参考(①+②)	126,283		

5. 金融再生法開示債権およびリスク管理債権 (単体)

(単位：百万円、%)

	2023年12月末			2023年3月末	2022年12月末
		2023年3月末比較	2022年12月末比較		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,599	△97	370	2,697	2,228
危険債権	50,300	1,986	788	48,314	49,512
要管理債権	29,153	△4,251	△2,911	33,405	32,064
(うち三月以上延滞債権)	100	32	26	68	74
(うち貸出条件緩和債権)	29,052	△4,283	△2,937	33,336	31,990
小計	82,052	△2,363	△1,753	84,416	83,806
(A)					
総与信残高に占める比率 (A)÷(B)	1.83	△0.08	△0.09	1.91	1.92
正常債権	4,390,400	72,535	110,870	4,317,864	4,279,530
合計	4,472,452	70,172	109,116	4,402,280	4,363,336
(B)					

以上